

2020年度首都圏公立高校入試変更点速報 (2019年9月 現在)

学校名	変更点
東京都	
足立	文化スポーツ等特別推薦：男子サッカー2名→3名
足立工業	全科推薦枠30%→40%、文化スポーツ等特別推薦：男子硬式野球2名廃止
荒川商業	2020年度募集停止、2022年度からチャレンジスクールに転換予定
荒川工業	全科推薦枠30%→40%
板橋有徳	文化スポーツ等特別推薦：文化スポーツ等特別推薦(男女書道3名)新設
五日市・商業科	2020年度商業科を募集停止、普通科のことばと情報コースのみの募集になる
五日市・ことばと情報	推薦枠30%→20%、文化スポーツ等特別推薦：男女剣道3名新設、男子硬式テニス1名新設、男子硬式野球2名新設、男子サッカー5名新設、女子バスケットボール1名→2名
江戸川	文化スポーツ等特別推薦：女子バスケットボール2名→3名、女子バレーボール2名→3名、男子ハンドボール2名→3名
大泉桜	文化スポーツ等特別推薦：男女美術24名→20名
大崎	文化スポーツ等特別推薦：男子硬式野球新設2名、男子バスケットボール5名→4名
大森	文化スポーツ等特別推薦：男子バレーボール新設3名
大山	男女別定員緩和実施
科学技術	全科推薦枠30%→40%
葛西工業	全科推薦枠30%→40%
葛飾野	男女別定員緩和実施
北豊島工業	全科推薦枠30%→40%
蔵前工業	全科推薦枠30%→40%
久留米西	文化スポーツ等特別推薦：男女剣道4名新設、女子バスケットボール4名新設
杉並工業	全科推薦枠30%→40%
鷺宮	男女別定員緩和実施
杉並	文化スポーツ等特別推薦：男子硬式野球3名→4名
杉並工業	文化スポーツ等特別推薦：男子サッカー5名廃止
杉並総合	文化スポーツ等特別推薦：女子サッカー2名→3名、女子バトミントン4名廃止
墨田工業	全科推薦枠30%→40%
総合工科	全科推薦枠30%→40%
第五商業	推薦入試の変更：推薦枠15%→30%、小論文300点→作文300点
第四商業	文化スポーツ等特別推薦：男子硬式野球4名→3名、女子ソフトボール2名新設
竹台	推薦入試の変更：小論文150点→作文150点
田無工業	全科推薦枠30%→40%
多摩工業	全科推薦枠30%→40%、機・電・環の文化スポーツ等特別推薦：男子剣道4名→男女剣道5名
調布北	推薦入試の変更：作文250点→小論文250点

学校名	変更点
豊多摩	文化スポーツ等特別推薦：文化スポーツ等特別推薦（男女剣道2名、男子硬式野球2名、男子ラグビー2名）廃止
中野工業（エンカレッジ）	全科推薦枠30%→40%
練馬	文化スポーツ等特別推薦：男女剣道2名廃止
練馬工業（エンカレッジ）	全科推薦枠30%→40%
農産	文化スポーツ等特別推薦（女子バスケットボール4名）廃止
拝島	男女別定員緩和実施
八丈・普通	推薦入試実施：定員の20%、調査書は評定使用・500点満点に換算、集団討論・面接200点、小論文300点
八丈・併合（園芸・家政）	推薦入試実施：定員の30%、調査書は評定使用・500点満点に換算、集団討論・面接200点、小論文300点
羽村	男女別定員緩和実施、文化スポーツ等特別推薦：男女陸上競技4名廃止
晴海総合	文化スポーツ等特別推薦：男女吹奏楽2名新設
東	男女別定員緩和実施
東久留米総合	文化スポーツ等特別推薦（男子サッカー5名）新設
深川	男女別定員緩和実施、文化スポーツ等特別推薦：男子サッカー2名→3名
府中	文化スポーツ等特別推薦：男女演劇2名廃止、女子バスケットボール3名廃止
府中工業	全科推薦枠30%→40%
府中西	文化スポーツ等特別推薦：男子硬式野球2名廃止、男子バスケットボール2名新設
町田工業	全科推薦枠30%→40%
松原	文化スポーツ等特別推薦：女子硬式テニス3名廃止
瑞穂農芸・全科	集団面接150点→100点
南葛飾	男女別定員緩和実施
向丘	文化スポーツ等特別推薦：女子バスケットボール2名新設
武蔵野北	文化スポーツ等特別推薦：文化スポーツ等特別推薦（男女英語2名）新設
武蔵村山	男女別定員緩和実施
紅葉川	文化スポーツ等特別推薦：男子サッカー新設2名
六郷工科	全科推薦枠30%→40%
若葉総合	文化スポーツ等特別推薦：陸上競技 中・長距離→指定なし
神奈川県	
麻生	内申重点化 内申重点化：英×1.5 音,美のうち点数の高い1教科×1.2→内申重点化：音×1.2、美×1.2、英×1.5
厚木北・スポーツ科学	内申：学力検査：面接：自己表現＝4：4：2：5→4：4：2：4
厚木東	内申：学力検査：面接＝5：3：2→4：4：2
伊志田	内申重点化：英、国、数×2をとりやめ
県立大楠 (クリエイティブスクール)	横須賀明光と2020年度から統合予定、横須賀明光の校地

学校名	変更点
小田原	特色検査自己表現復活、ただし共通問題と共通選択問題で、2017年度までとは内容が異なる 内申：学力検査：面接：自己表現＝4：4：2→4：4：2：1
海洋科学	一般、船舶運航とも調査書重点化国と技・家×2をとりやめ
鎌倉	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝3：5：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝3：5：2：1
市立川崎・生活科学	内申：学力検査：面接＝4：3：3→4：4：2、内申重点化：技・家×1.5→技・家×2
川和	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝4：4：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝4：4：2：1
光陵	特色検査自己表現復活、ただし共通問題と共通選択問題で、2018年度までとは内容が異なる 内申：学力検査：面接：自己表現＝3：5：2→3：5：2：1
相模原	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝4：4：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝4：4：2：1
商工・総合技術	面接の観点から面接の態度とりやめ
県立高浜	2020年度から平塚商業定時制が普通科として移行予定、全日制は変更なし
多摩	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝3：5：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝3：5：2：2
茅ヶ崎北陵	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝3：5：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝3：5：2：1
橋本	学力検査重点化 英数×1.5とりやめ、内申重点化：英国×2→英×2、面接の観点から受検者の長所・特性をとりやめ
氷取沢	(すでに募集停止の磯子との統合で校名変更) 校名案「横浜氷取沢」
平塚湘風	内申：学力検査：面接＝4：3：3→5：3：2
平塚農業・平塚商業 統合校	平塚農業と平塚商業が2020年度から総合、平塚農業の校地。校名案「平塚農商」。園芸科学科を募集停止とし、都市農業科・都市環境科を新設、食品科学科、農業総合科、総合ビジネス科は変更なし、全学科で面接の観点から学校・学科等の特色理解をとりやめ、総合ビジネス科は内申：学力検査：面接＝4：4：2→内申：学力検査：面接＝5：3：2(農業系各科と同一に)
弥栄	(すでに募集停止の相模原青陵との統合で校名変更) 校名案「相模原弥栄」
大和	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝3：5：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝3：5：2：1
県立横須賀明光 (国際科は募集停止、福祉科のみ)	クリエイティブスクールの大楠と2020年度から統合、校名案「横須賀南」
市立横浜商業	商業、スポーツマネジメントとも面接の観点から受検者の長所・特性をとりやめ
横浜清陵	内申重点化実施 国・数・英のうち点数の高い1教科×2
横浜平沼	特色検査実施・自己表現 内申：学力検査：面接＝4：4：2→内申：学力検査：面接：自己表現＝4：4：2：1
横浜緑ヶ丘	自己表現内容変更、共通問題と共通選択問題で実施
千葉県	
県立姉崎	2020年度から入学後の選択でものづくりコースを設置予定
県立天羽	2020年度から入学後の選択で工業基礎コースを設置予定、前期募集枠80%→100%
浦安	前期面接廃止
生浜(昼間定時制)	1期の面接・志願理由書廃止、2期の志願理由書廃止
大多喜	前期面接廃止、自己表現新設
県立犢橋	2020年度から入学後の選択で福祉コースを設置予定
沼南	前期自己表現廃止
県立成田北	2020年度から入学後の選択で医療コースを設置予定、前期面接廃止、自己表現新設

学校名	変更点
県船橋(理数)	前期募集枠60%→100%
幕張総合(総合)	前期志願理由書廃止
県立四街道北	2020年度から入学後の選択で保育基礎コースを設置予定
埼玉県	
朝霞西	調査書評定比率中1:中2:中3=2:2:3→1:1:3・315点満点→215点満点、特別活動80点→60点、その他20点→15点、調査書満点415点→300点、1次選抜調査書換算353点満点は変更なし、2次選抜調査書換算満点250点満点も変更なし
いずみ・全科	調査書評定比率中1:中2:中3=1:1:1→1:1:2・135点満点→180点満点、その他25点→30点、1次選抜調査書換算500点満点は変更なし、2次選抜調査書換算満点275点→315点、2次選抜満点875点→915点
岩槻・国際文化	2次選抜定員27%→30%、3次選抜廃止
浦和東	調査書特別活動125点→100点、その他100点→75点、調査書合計450点→400点、1次選抜満点950点→900点、2次選抜定員19%→20%、2次選抜調査書満点540点→600点満点、2次選抜満点1040点→1100点、3次選抜1%廃止
大宮光陵・音楽	1次選抜実技点800点→1000点、1次選抜満点1800点→2000点
川越西	2次選抜調査書換算満点500点→600点、2次選抜満点1000点→1100点
県立熊谷商業	商業科・情報処理科を総合ビジネス科に統合
熊谷農業・全科	調査書特別活動60点→70点、その他40点→30点
芸術総合・美術	1次選抜実技換算満点300点→100点、1次選抜満点1145点→945点、2次選抜実技換算満点500点→300点、2次選抜満点1345点→1145点
狭山経済	2次選抜定員15%→17%、2次選抜調査書換算満点500点→600点、2次選抜満点1100点→1200点、3次選抜定員5%→3%
狭山工業	2次選抜面接換算満点160点→320点、2次選抜満点1000点→1160点
狭山清陵	2次選抜調査書換算満点500点→600点、2次選抜満点1050点→1150点
杉戸	2次選抜定員15%→20%、3次選抜廃止
草加	2次選抜調査書換算満点500点→400点、2次選抜満点1000点→900点
草加東	2次選抜定員20%→18%、3次選抜新設定員の2%
所沢	調査書特別活動80点→60点、その他30点→50点、2次選抜調査書換算満点218点→215点、2次選抜満点718点→715点
本庄	調査書特別活動40点→50点、その他40点→30点
松伏・普通	1次選抜定員80%→70%、2次選抜定員15%→25%
松伏・音楽	1次選抜定員75%→70%、1次選抜実技換算満点630点→450点、1次選抜満点1630点→1450点、2次選抜定員20%→30%、3次選抜廃止
三郷	1次選抜定員60%→70%、2次選抜定員40%→30%
三郷工業技術・全科	2次選抜調査書換算満点497点→355点、2次選抜満点1097点→955点
妻沼	面接点90点→150点、1・2次選抜の面接換算点は各150点で変更なし